平成３１年３月４日

保護者の皆様

豊能町立吉川中学校
校 長　　板 倉　　忠

学校教育自己診断ｱﾝｹｰﾄ集計結果と考察結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申しあげます。
平素は本校の教育活動にご理解とご協力をたまわりまして誠にありがとうございます。
さて、標題のことにつきまして、下記のとおり報告させていただきます。
なお、この結果に基づいて行われました学校関係者評価について、学校ホームページにて３月末をめどに報告させていただきますので、併せてご覧いただければ幸いに存じます。アンケートや学校関係者評価でいただきましたお声については、今後の学校運営に活かすよう努めてまいります。ご協力いただき誠にありがとうございました。

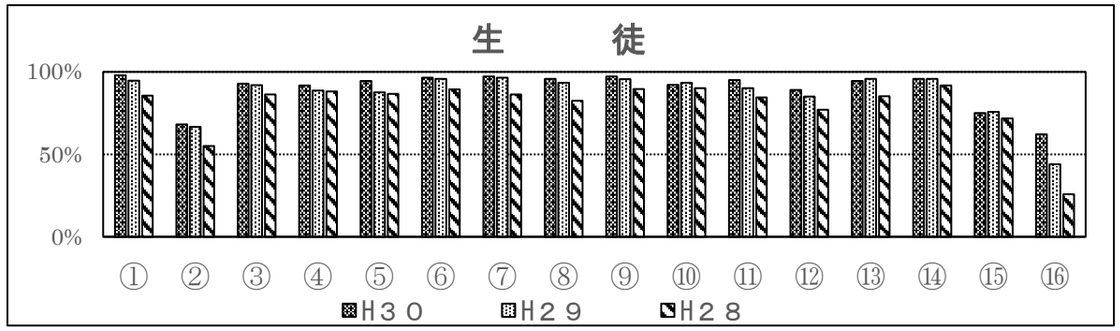
記

○　生徒ｱﾝｹｰﾄ結果について

◆質問項目
①学校は、「学校だより」「学年だより」「保健だより」「進路通信（３年生のみ）」などを通じて、必要な情報を発信している。
②自分は、「学校だより」「学年だより」「学級通信」「保健だより」「進路通信（３年生のみ）」などを読んでいる。
③学校へ行くのが楽しい。
④好きな授業がある。
⑤あいさつは、自分としてはできていると思う。
⑥先生は、生活規律や学習規律など、基本的な生活習慣の確立に力を入れてくれている。
⑦先生は、命の大切さ、社会のルールの大切さ、人権の大切さなどについて、学んだり考えたりするように指導してくれている。
⑧先生は、いじめなど、悩みや困っていることについて対応しようとしてくれている。
⑨先生は、授業をわかりやすくしようとしてくれている。
⑩少人数授業はわかりやすいと思う。
⑪朝の読書は、落ち着いて読書のできる時間になっていると思う。
⑫先生は、将来の夢や目標について考える機会をつくってくれている。
⑬学校行事はみんなが楽しく、そして、がんばって取り組めるようになっていると思う。
⑭自分は、将来、人の役に立てる人間になりたいと思っている。
⑮自分は、将来の夢や目標をもっている。
⑯給食は適切に実施されていると思う。
⑰自分は、平成３０年度中（平成３０年４月～現在）に、先生から体罰を受けたことがある。

生徒	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
H３０	97.9%	68.1%	92.9%	91.8%	94.5%	96.5%	97.3%	95.7%	97.3%	92.2%	95.1%	89.1%	94.5%	95.7%	75.0%	62.1%
H２９	94.6%	66.7%	92.0%	88.6%	87.5%	95.8%	96.5%	93.4%	95.5%	93.4%	90.2%	85.0%	95.8%	95.8%	75.8%	43.9%
H２８	85.5%	55.0%	86.4%	88.2%	86.7%	89.4%	86.4%	82.5%	89.5%	90.1%	84.5%	77.0%	85.2%	91.8%	71.7%	25.7%

◆集計結果の比較（「当てはまる」「やや当てはまる」の肯定的回答数の割合を過去２年間と比較）



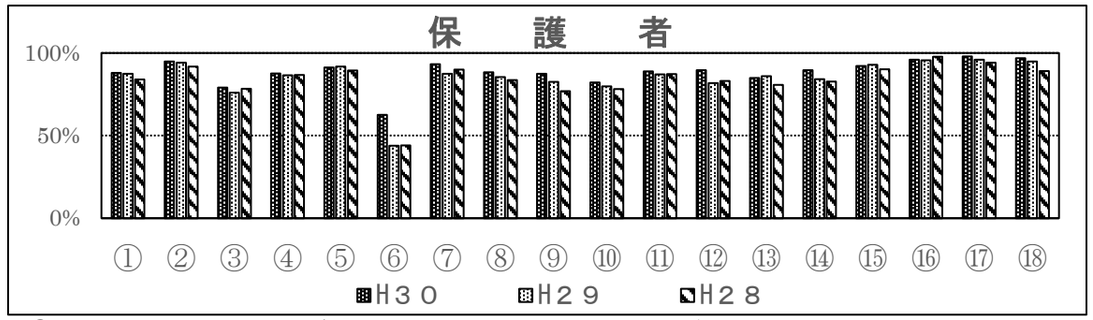
※ ⑰については全員の回答が「いいえ」であったため、表とグラフから除いています。

○　保護者ｱﾝｹｰﾄ結果について

◆質問項目
①学校は、教育方針や教育活動の具体策をわかりやすく伝えている。
②学校は、「学校だより」をはじめ、いろいろな「通信」やメール、HP 等で、学校情報を発信したり、家庭への連絡･情報提供を行っている。
③学校から発信された情報（印刷物等）は子どもを通じて保護者の元に届いている。
④子どもは学校へ行くのが楽しいといっている。
⑤学校は、あいさつ等の生活規律や学習規律など、基本的な生活習慣の確立に力を入れている。
⑥給食は適切に実施されている。
⑦学校は命の大切さや社会のルールの大切さ、人権の大切さについて指導を行っている。
⑧学校は支援教育の充実に努めている。
⑨学校は、いじめなど生徒が困っていることに耳を傾け、対応しようとしている。
⑩学校は設備･施設の安全管理を適切に行っている。
⑪学校は生徒の健康管理に努めようとしている。
⑫学校は少人数授業やきめ細やかな指導など、わかりやすい授業の工夫･研究に努めている。
⑬学校は、放課後まなび舎教室･家庭学習計画表･補習などを通じて、自学自習力の向上に努めている。
⑭学校は読書活動に力を入れている。
⑮学校は合唱発表会、体育大会などの学校行事や学年の行事等に、生徒が前向きに取り組むよう指導している。
⑯家庭では、子どもとふれあう時間を作ろうとしている。
⑰家庭では、進路について相談することを大切にしている。
⑱学校は地域人材（ふれあいの集いの開催、部活動の外部ｺｰﾁ、学習ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ、草刈りﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ、花壇整備のﾎﾞﾗﾝﾃｨｱなど）の活用に努めている。
⑲平成３０年度（平成３０年４月～現在）に、学校で自分の子どもが体罰を受けたことがある。

保護者	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
H３０	88.0%	94.8%	79.1%	87.7%	91.3%	62.5%	93.2%	88.4%	87.5%
H２９	87.5%	94.2%	76.0%	86.5%	91.8%	43.9%	87.5%	85.4%	82.5%
H２８	83.9%	91.8%	78.3%	86.7%	89.4%	44.1%	90.0%	83.7%	76.9%
保護者	**⑩**	**⑪**	**⑫**	**⑬**	**⑭**	**⑮**	**⑯**	**⑰**	**⑱**
H３０	82.1%	88.8%	89.7%	84.9%	89.6%	92.1%	96.0%	98.0%	96.8%
H２９	79.9%	87.1%	81.9%	86.0%	84.1%	92.9%	95.6%	95.9%	94.9%
H２８	78.2%	87.3%	83.1%	80.7%	82.8%	90.1%	97.7%	94.1%	89.0%

◆集計結果の比較（「当てはまる」「やや当てはまる」の肯定的回答数の割合を過去２年間と比較）



※ ⑲については全員の回答が「いいえ」であったため、表とグラフから除いています。

○　保護者自由記述について

自由記述欄でいただいたご意見を内容ごとに分類すると下記のようになりました。

分　類　項　目	H30	H29	H28
1　学校の方針・重点目標に関すること	0	0	0
2　給食に関すること	6	13	10
3　学校の全般情報配信に関すること	2	2	0
4　豊かな心・生きる力の育成に関すること	0	0	0
5　学校行事に関すること	2	2	4
6　教科指導に関すること	0	3	1
7　授業指導・少人数指導に関すること	0	0	1
8　学力向上、補充学習、塾に関すること	2	1	1
9　評価に関すること	0	1	1
１０　進路指導・情報配信に関すること	0	1	0
１１　学校生活・生徒指導に関すること	2	0	1
１２　いじめに関すること	0	0	1
１３　不登校に関すること	0	0	0
１４　携帯・スマホに関すること	0	0	0
１５　クラブ活動に関すること	1	2	0
１６　先生と生徒の関係に関すること	0	0	0
１７　先生の指導や態度・熱意等に関すること	1	2	2
１８　学校・教職員への感謝・励ましに関すること	3	5	3
１９　学校施設に関すること	1	3	0
２０　家庭教育、地域連携に関すること	0	0	0
２１　土曜授業に関すること	0	0	0
２２　その他学校外に関すること	0	0	0
２３　その他	1	2	1
合　　計	21	37	26

※「23 その他」は、アンケート項目の回答欄の形式についてのご意見でした。

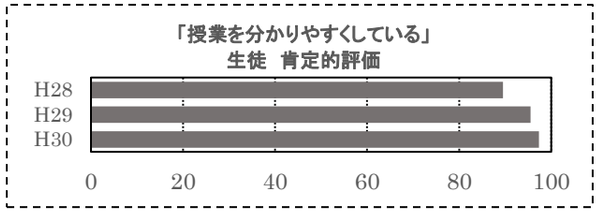
○　考察結果について

◆学校からの情報発信・家庭でのようす（生徒ｱﾝｹｰﾄ①②　保護者ｱﾝｹｰﾄ①②③⑯⑰）

生徒の結果では、学校からのたよりを読んでいるという回答が、７割弱となっています。各種たよりでは、学校での全体での取組みなどをご紹介させていただいたり、生徒向けのことを掲載したりと、生徒にも読んでもらえるように工夫はしていますが、今後も改善していきます。また、２割ほどのご家庭には、学校からの印刷物が届きにくいという結果となっています。

家庭でのようすに関しては、ほぼ全ての家庭で子どもとのふれあいを大切にしていただいているという結果が出ています。これからも、家庭で、親子で、話が進むような情報提供を考えていきたいと思います。

◆学習指導、給食指導、安全・健康管理（生徒ｱﾝｹｰﾄ④⑨⑩⑪⑯　保護者ｱﾝｹｰﾄ⑥⑧⑩⑪⑫⑬⑭）

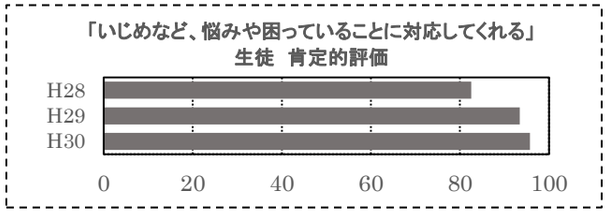


給食に関することへのご意見が自由記述欄にも有りました。来年度以降も現在のデリバリー給食が継続されるとのことです。今後も、学校では食育を大切にすすめています。教科学習の中で食育に関連のある場面で栄養士がゲストティーチャーとして授業を行ったり、生徒会の生徒が全校生の意見を集約して給食業者との意見交流会の場を持ったり、またメニューの変更は難しいですが、生徒がデザートや飲み物を選べるようにするなどの取組みは進めています。給食掲示板での情報発信もしていきます。

学力向上について、授業以外では、自学自習力が大切と考え、定期テスト前の１週間は、学校で「まなび舎教室」を開放し、学校に残って学習するための場所作りをしています。西公民館では、教育委員会が実施しています「西公民館まなび舎」を定期的に実施しています。分からないところは教員に質問しながら学習が出来ます。

教員の指導力向上については、今後もさまざまな研修を活用し取組んでいきます。

◆生徒指導、「生きる力」の育成につながる指導（生徒ｱﾝｹｰﾄ③⑤⑥⑦⑧　保護者ｱﾝｹｰﾄ④⑤⑦⑨）



いじめは「誰にでも、どこででも起こるもの」と位置づけ、いじめが発生しないよう、また、重大な事象に至ることがないよう、学校・学年団での情報共有を大切にしています。

毎学期行う生徒相談や懇談などを活用し、話しやすい学校、生徒に信頼される学校づくりに努めます。また、人権教育の充実を進めるとともに、スクールカウンセラーの先生の協力のもとカウンセリングルームの相談機能の充実にも努めます。さらには、生徒会主体の活動への支援も大切にします。

◆生徒の意識･学校行事（生徒ｱﾝｹｰﾄ⑫⑬⑭⑮　保護者ｱﾝｹｰﾄ⑮⑱）

生徒数が減少し、学校行事の持ち方にも工夫が必要となっています。合唱発表会は、保護者の方にはご迷惑をおかけしますが、生徒数が減ったため、全学年が他学年の歌声を聴けるようになりました。上級生の歌声はやはり素晴らしいもので次の目標となっていることと思います。体育大会での応援合戦は、色ごとに先輩後輩が、力を合わせて取り組むことができています。これからも、生徒が楽しく積極的に取り組むことができる学校を創造していき、将来の夢や目標を持つことが出来る生徒を育てて生きたいと思います。

◆施設設備について

学校施設（トイレ）へのご意見も有りました。雨漏りも続いています。今回のご意見も踏まえて、改善について教育委員会等と協議を行っていきます。

以上、報告いたします。ご協力をいただき誠にありがとうございました。